

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	数年前に夜間の招集訓練を行ったが、介護員も入れ替わっているのにそれ以降行っていない。また、夜間の避難訓練を行っていない。	夜間の招集訓練を定期的に行う。また、夜間もしくは夜間を想定した避難訓練を行う。	夜間の招集訓練を年1回のペースで行っていく。夜間を想定した避難訓練を夕方に行っていく。	12ヶ月
2	13	介護員に対し自己評価シートを実施したがそれだけで終わってしまい職員を育てる取り組みが足りなかった。また、研修計画が外部研修のみで内部研修の予定を立てていなかった。	介護員が個人それぞれの目標を持つ事で意欲的に働いていける。また、研修計画を前もって作成し、棟会議実践し内部研修の充実を図る。	自己評価シートを基に管理者と面談を行い、半年の個人目標を決定し、玄関に介護員の写真と目標を掲示し実践していく。また、様々な研修を計画、実施していく。	6ヶ月
3	2	事業所と地域の付き合いに関して推進会議構成員を通しての事ばかりで、地域の他の方へのつながりが足りなかった。	推進会議構成員以外の地域の方とも事業所との関わりを持つ事ができるようにする。	地域の回覧板に広報誌を入れて貰い事業所への理解深めて貰う。芋煮会などの行事に地域の方を招待して事業所との関わりを持って貰う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。